

議案第69号

鹿屋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
鹿屋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を次のように改正する。

令和4年11月25日提出

鹿屋市長 中 西 茂

鹿屋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

第1条 鹿屋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例（平成18年鹿屋市条例第6号）の一部を次のように改正する。

第3条第1項中「1箇月」を「1か月」に改め、同条第2項中「100分の160」を「6月に支給する場合においては100分の160、12月に支給する場合においては100分の165」に、「6箇月」を「6か月」に、「5箇月」を「5か月」に、「3箇月」を「3か月」に改める。

第2条 鹿屋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を次のように改正する。

第3条第2項中「、6月に支給する場合においては100分の160、12月に支給する場合においては100分の165」を「100分の162.5」に改める。

附 則

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、令和5年4月1日から施行する。
- 2 第1条の規定による改正後の鹿屋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例（以下「改正後の条例」という。）の規定は、令和4年4月1日から適用する。
- 3 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の鹿屋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

(提案理由)

令和４年８月８日に行われた人事院勧告を踏まえ、議会議員の期末手当の支給割合を改定したいので、本案を提出するものである。